

平成 25 年度 情報電子工学科 卒業研究中間発表会

2013 年 9 月 20 日

日程表

- 09:30 ~ 09:40、S2-10 講義室: 開会式
- 09:40~ 12:00/12:05
 - ◊ S2-10 講義室: 宮澤研 (09:40-)、中島研 (10:55-)
 - ◊ S2-11 講義室: 金井研 (09:40-)、柿沼研 (10:15-)、佐藤研 (10:50-)
- 13:00 ~ 15:20/15:10
 - ◊ S2-10 講義室: 今田研 (13:00-)、伊藤研 (14:05-)
 - ◊ S2-11 講義室: 角山研 (13:00-)、渡辺研 (14:05-)

(注: 各開始時刻はおおまかな目安で、必ずしもこれには従いません)

S2-10 講義室 発表プログラム

- 午前 (09:40 ~ 12:00)
 1. 宮澤研究室
 - ◊ 渡邊 健: 同報対話型通信での途切れ時間の効果的活用制御方式の実用化
 - ◊ 阿部 高幸: 無音声パケットの送受信回避制御機構の実用化
 - ◊ 橋立 北斗: 音声の有音、無音の把握と検討
 - ◊ 小林 拓、水野 俊平: 多様な伝送遅延時間に対応させるための映像情報の動的圧縮機構の実用化
 - ◊ 細川 侑耶: 家紋影印の自動認識機能付き家紋来歴 Q&A システムの実用化
 - ◊ 市野瀬 陽広: 古文書文字影印の自動認識のための属性抽出方式の研究
 - ◊ 山田 健太: 花押のデータベースの作成
 2. 中島研究室
 - ◊ 劍 柾隆: セルラーシステムにおけるトラヒック変動と回線割当法の研究
 - ◊ 阿部 貴義、田村 直暉: ターボ符号の尤度値分布とビット誤り率の相関に関する研究
 - ◊ 穂刈 大也、吉澤 僚人: OFDM 信号伝送特性の研究
– 誤り訂正による影響の評価 –

- ◇ 小林 恭、富樫 希行: OFDM 信号伝送特性の研究
- フェージングによる影響の評価 -

- 午後 (13:00 ~ 15:20)

1. 今田研究室

- ◇ 新井 翔幸、神保 亮太: 大気圧パルスグロー放電によるホルムアルデヒド処理
- ◇ 中村 春樹、明道 亮平: パルス大強度相対論的電子ビームによるホルムアルデヒド水溶液の無害化処理
- ◇ 田原 優穂、筒井 倉隆、松澤 亮: パルス大電力を利用した水中微生物処理

2. 伊藤研究室

- ◇ 宇之津 翔太: 容量性結合に基づく非接触筋電信号測定システムの開発
- ◇ 棚木 徹: ナノテスラセンサを用いた非接触筋活動測定
- ◇ 小林 伊織: 繰り返し運動時での筋疲労検出精度の改善
- ◇ 佐々木 駿祐: 人体通信の伝送方式の基礎的検討
- ◇ 江口 拓朗: 非接触生体電界計測による人体活動モニタリングシステムの開発
- ◇ 高橋 孝輔: 植物の生体電位応用の基礎的検討
- ◇ 田中 真樹: 植物の室内汚染物質浄化時の生体交流応答の解析
- ◇ 松井 健太: 電気インピーダンス法を用いた植物の水ストレス応答の検出

3. 講評

注意:

- 今後の卒業研究の参考にするため、発表会では出席者に各発表者に対する簡単なコメントも書いてもらっています。研究室毎のコメント用紙を発表前に取って、その研究室の発表終了後に廊下の回収箱に入れてください。
- 3 年生は出席を取りますので、会場の外の名簿に名前を書いてください (午前、午後とも)。
- 3 年以下の学生は、発表会終了後に S1 大講義室で就職関連のパネルディスカッションがありますので、そちらも出席してください。

平成 25 年度 情報電子工学科 卒業研究中間発表会

2013 年 9 月 20 日

日程表

- 09:30 ~ 09:40、S2-10 講義室: 開会式
- 09:40~ 12:00/12:05
 - ◊ S2-10 講義室: 宮澤研 (09:40-)、中島研 (10:55-)
 - ◊ S2-11 講義室: 金井研 (09:40-)、柿沼研 (10:15-)、佐藤研 (10:50-)
- 13:00 ~ 15:20/15:10
 - ◊ S2-10 講義室: 今田研 (13:00-)、伊藤研 (14:05-)
 - ◊ S2-11 講義室: 角山研 (13:00-)、渡辺研 (14:05-)

(注: 各開始時刻はおおまかな目安で、必ずしもこれには従いません)

S2-11 講義室 発表プログラム

- 午前 (09:40 ~ 12:05)
 1. 金井研究室
 - ◊ 田伏 優貴: シングル磁気記録方式のための単磁極ヘッドの記録磁界解析
 - ◊ 酒井 悠希: ビットパターン媒体のための単磁極ヘッドの記録磁界解析
 - ◊ 山田 雄大: トンネル効果型ハードディスク再生ヘッドのマイクロマグネットイック雑音解析
 - ◊ 南 沙斗紫: 熱アシスト磁気記録に用いる近接場光素子の FDTD 解析
 2. 柿沼研究室
 - ◊ 勝嶋 優希、挿 智博、関本 和也、高橋 圭太: $(\text{Ge}_{10-x}\text{Se}_x)_{10-y}(\text{Bi}_2\text{Se}_3)_y$ 三元系のメカニカル・ミリング法によるアモルファス化過程の研究
 3. 佐藤研究室
 - ◊ 長束 太樹: 学生フォーミュラ EV の車両製作及びリチウムイオン電池の充放電に関する研究
 - ◊ 東脇 真: 低流速河川における小水力発電の研究
 - ◊ 井口 大介: 光センサを応用した舌位置の検出

- ◊ 中原 史人: 低出生体重児の生命維持管理システムの開発
- ◊ 山際 海: 原子力防災システム TiPEEZ における橋梁データの整備
- ◊ 池 聰一郎: TIPPEZ における道路閉塞情報確認機能の開発
- ◊ 猪俣 隆行、神田 裕基: 災害発生時の住民避難情報収集システムの検討

- 午後 (13:00 ~ 15:10)

1. 角山研究室

- ◊ 武田 俊介: 回転機器故障診断システムの開発
 - AHP を用いた重みと相互作用係数の決定 -
- ◊ 平澤 佑貴: 組込みシステム教育用教材の開発
- ◊ 山本 将希: 組込みシステムの制御対象仮想化に関する研究
 - データ変換・応答時間計測部の実装 -
- ◊ 滝澤 雄貴: 組込みシステムの制御対象仮想化に関する研究
 - 表示部の開発 -
- ◊ 植木 拓真: 教育用モデルコンピュータシミュレータの開発
- ◊ 寺澤 潤: 植物の生体電位を用いた活性度の評価に関する研究
- ◊ 池 旺行: 遠隔教育における Kinect for Windows の応用に関する研究

2. 渡辺研究室

- ◊ 下田 悠介: Ruby on rails における振舞駆動開発と開発支援ツールの調査
- ◊ 春日 大地: SourceGraph を用いた Haskell コードの派生開発方法に関する研究
- ◊ 本田 真一郎: Node.js アプリケーションの作成とソースコード可視化に関する研究
- ◊ 吉川 哲平: 機械学習によるオブジェクト検出
- ◊ 田中 駿: ディジタル変復調実験のためのソフトウェア受信機の開発
- ◊ 大口 雄也: Haskell による人工無脳の作成
- ◊ 水沢 弘: Arduino を用いたワンキー入力装置の開発

3. 講評

注意:

- 今後の卒業研究の参考にするため、発表会では出席者に各発表者に対する簡単なコメントも書いてもらっています。研究室毎のコメント用紙を発表前に取って、その研究室の発表終了後に廊下の回収箱に入れてください。
- 3 年生は出席を取りますので、会場の外の名簿に名前を書いてください (午前、午後とも)。
- 3 年以下の学生は、発表会終了後に S1 大講義室で就職関連のパネルディスカッションがありますので、そちらも出席してください。